

2017（平成29）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会
あきつの園

1. 理念・方針

（1）法人理念

①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

（2）中期目標

利用者の幅広いニーズ把握をし、家庭も含めた地域での総合支援計画を構築する。

一人暮らし、グループホームの方々への支援、送迎体制の確立等。

あきつの園の修繕計画を進める。

- ・あきつの園改修工事は30年度秋頃に完成予定。今後、高齢の保護者との生活を鑑みて、グループホームの利用を検討する。

（3）基本方針

①利用者、保護者に対しての姿勢、対応の重視、誠意を示し信頼関係の構築。

- ・日々の支援の中で、小さな課題も見落とさないようにコミュニケーションを大切にし、保護者に対しても家庭の状況を把握し、支援に活かしました。

②安定した作業の提供「流汗同労」。

- ・一部改修工事の関係で、難しい作業もありましたが、既存の作業の拡大で、例年並みの維持継続が可能になりました。

③メリハリのある楽しい生活が送れるようにする、行事やクラブ・サークル活動の充実。

- ・行事、クラブ活動の充実を図る為に、地域の方々も含め色々な取り組みをしました。

④安心・安全な環境整備の構築、園内の整備をし、有効的に使用する。

- ・安全配慮を第一に、移転先でも整理整頓に心がけました。

⑤人権を擁護し、心の通った支援、侵害・危害から利用者を守ります。

⑥個性・特性を大事に、良い面を認め、受け止める支援。

⑦ゆとりと安らぎを基本としながらも現有能力を高め、潜在能力・残存能力を引き出す。

- ・多種多様な作業の中で、一人ひとりの潜在能力を高め、挑戦しましたが、思考を変えて次年度も向上を目指したい。

2. 施設概要

- (1) 施設種別 指定障害福祉サービス事業（就労継続支援B型）
(2) 利用定員 40名（現利用者数：42名）
(3) 開所年月 平成24年4月
(4) 施設規模 敷地面積 685.07㎡
延床面積 518.64㎡
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上2階地下0階建て）
賃貸区分 （土地）市所有 （建物）所有

*平成29年12月1日より社会福祉センター利用

- 敷地面積 2009.75㎡
延床面積 573.69㎡
（社会福祉センター全体 1569.66㎡）
建物構造 鉄筋コンクリート造（地上2階地下1階建て）
賃貸区分 賃借 東村山市より一部使用許可

3. 職員構成

(1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
管理者	1名
サービス管理責任者	1名（兼務）
支援員（常勤職員）	6名（産休1名）
保育士（常勤職員）	0名
調理員（常勤職員）	0名
事務員（非常勤職員）	1名
支援員（非常勤職員）	7名
保育士（非常勤職員）	0名
調理員（非常勤職員）	0名
看護師（非常勤職員）	0名
理学療法士（非常勤職員）	0名
作業療法士（非常勤職員）	0名
合 計	15名

(2) 嘱託

医師（4回／年）	1名
看護師（4回／年）	0名
理学療法士（1回／月）	1名
作業療法士（2回／月）	0名
リラクゼーション（1回／月）	1名
合 計	3名

4. 利用者状況 (H30年4月1日現在)

(1) 障害程度

	1	2	3	4	未定	合計
愛の手帳	1名	14名	16名	11名	0名	42名
身障手帳	6名(重複)					6名
精神保健手帳	1名(重複)					1名

※身障手帳・精神保健手帳と重複

(2) 年齢構成 (平均年齢 37.6歳)

	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	合計
男	1名	9名	8名	7名	3名	1名	29名
女	0名	4名	3名	1名	3名	2名	13名
合計	1名	13名	11名	8名	6名	3名	42名

最低年齢 男…19歳 女…23歳 最高年齢 男…60歳 女…63歳

平均年齢 男…35.9歳 女…41.4歳

(3) 担当福祉事務所

東村山市	東久留米市	練馬区	足立区	入間市	清瀬市	所沢市	合計
30名	1名	2名	1名	1名	5名	2名	42名

(4) 障害程度区分

区分	2	3	4	5	6	未定	合計
人数	5名	11名	6名	1名	1名	18名	42名

(5) 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所者	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
退所者	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
月末数	44	43	43	43	43	43	43	43	43	42	42	42	514
延べ日数	968	989	946	989	989	946	946	946	989	966	840	966	11480
延べ人数	873	877	863	840	800	833	854	814	841	800	733	832	9597
出席率(定員)	99.5	94.7	97.6	98.7	94.7	98.5	93.8	92.5	91.8	90.8	97.9	96.7	95.5
出勤率(現員)	94.8	90.2	93	91.8	88.1	91.6	91.5	88.1	87.5	86.4	93.2	92.1	90.6

5. 日課

(1) 月～金曜日(前期あきつの園活動・後期福祉センター活動)

時間	内容
8:25~	登園・職員打ち合わせ・送迎
8:45~9:00	朝礼・ウォーキング・体操

9:00~12:00	作業・ストレッチ・園内清掃（途中10分休憩）
12:00~13:00	昼食・昼休み・個別相談・連絡ノート記入
13:00~15:30	作業・ストレッチ・食堂清掃（途中10分休憩）
15:25~	送迎
15:30~15:45	園内清掃
15:45~	終礼・退園・職員打ち合わせ・他

(2) 土曜日

8:25~	登園・職員打ち合わせ・送迎
8:40~11:20	朝礼・体操・作業・個別相談・連絡ノート記入
11:20~11:30	掃除
11:30~	昼食・送迎
11:30~	昼食・終礼・退園・職員打ち合わせ・他

※状況により変更あり。基本的に作業ですが、レクレーション行事を行う事もあります。

6. 重点目標

(1) 作業・就労活動

① 事業所内活動

(単位:円)

作業名	受注・納品先	作業内容	稼働数	参加者	平成28年度収入	平成29年度収入
受注	鈴木紙工	ショッピングバック 作成他	週5日	全員	1,228,704	1,396,409
清掃事業	東村山市・西武・ 武蔵野公園・佛眼 寺・宝泉寺・他	ゴミ拾い・落ち葉掃き・ トイレ掃除・ゴミ捨て・ 他	月20回 以上	数名	5,586,499	4,858,626
木工	国立博物館・正福 寺地蔵堂・都庁・ 他	木工製品の作成・販 売	週5日	数名	2,963,593	2,595,225
回収事業	三栄サービス	資源回収	週5日	数名	1,107,133	1,590,026
その他事業	ばど・市内・他	ポスティング・他	年数回	数名	138,926	271,032
拠点区分間	法人内	木工製品・他	不定期	数名	29,800	3,000
小計①					11,054,655	10,714,318

パート・アルバイト

(単位:円)

	受入先	作業内容	稼働日	参加者	平成28年度収入	平成29年度収入
パート契約	白十字ホーム	施設内清掃	週3日	3名	259,520	232,110
パート契約	万寿園	施設内清掃	週3日	2名	906,023	929,190
パート契約	(株)いなげや	青果・雑用	週5日	1名	998,548	946,355
パート契約	セブンイレブン	陳列・掃除・他	週2日	1名	0	37,732
小計②					2,164,091	2,145,387
合計①+②					13,218,746	12,859,705

工賃支払実績

(単位:円)

	総額	平均額	最高額	最低額	パート・アルバイト
4月	776,970	17,658	44,470	7,510	176,833
5月	685,130	15,933	40,000	6,910	171,109
6月	603,740	14,040	32,820	7,270	197,945
賞与	465,620	10,582	23,880	3,790	0
7月	632,690	14,713	37,770	6,510	179,786
8月	615,600	14,316	27,400	5,300	178,684
9月	649,890	15,114	37,010	6,140	170,278
10月	687,470	15,988	37,600	5,960	169,791
11月	670,950	15,604	40,050	7,150	190,074
12月	667,730	15,529	39,860	6,340	199,687
賞与	428,440	9,963	21,340	4,770	0
1月	621,840	14,806	37,970	6,100	164,688
2月	594,530	14,155	37,290	3,000	171,874
3月	1,003,986	23,905	65,436	3,010	174,638
合計	9,104,586	212,305	522,896	79,760	2,145,387
平均	650,327	15,165	37,349	5,697	178,782

※パート・アルバイトについては本人へ直接支給される。

- ①目標平均工賃 25,000円(アルバイト収入含む)
- ②個々のニーズ、特性にあった作業を提供し、潜在能力、残存能力を引き出す。
- ③正確な作業をこなすことで、契約業者と信頼関係を構築し、安定した作業の依頼を受ける。
- ④園内の係活動を生活に活かせるように、責任を持ってきちんと行う様支援する。
 - ・29年度は、新規に3名のパート採用が出来ました。現在、就労中の方の定期的な訪問を実施し、課題を確認しながら継続出来るようにしました。
 - ・改修工事の関係上、一部作業に影響は出たが、安定した作業を提供しながら、既存の作業の拡大をし、一人ひとりの潜在能力を引き出す事が出来ました。
 - ・園内の係活動は、移転後も利用者自身が役割を認識し責任を持って取り組みました。お互いに支え合う気持ちが持てました。
 - ・作業全体で、固定した作業種に利用者関わっているので、更に、幅を広げていけるようにしたい。

自主生産品販売活動状況

日	内容	場所	参加利用者数
4/29	緑の祭典	中央公園	2
5/28	ふるさとカーニバル	秋津神社	2
6/12	菖蒲まつり	北山公園	8
10/22	白十字フリーマーケット	白十字ホーム	2
11/3	地藏まつり	正副寺	3

(2) 健康・衛生

- ①規制されることの少ない基本的な生活（食事・衣料・医療など）が継続できるように、日常生活の改善を図る。
 - ②薬剤師等による服薬や副作用等の講習、相談。歯科衛生士講習会。
 - ③健康診断、体重・体脂肪測定を定期的に行い、利用者の健康状況の把握し、家庭や寮などとのデータの共有を図り、必要な機関への情報提供など早期対応を行う。
 - ④日課中に、ウォーキング、ストレッチや身体を動かせる機会を取り入れる。
 - ⑤健康に関しての個別のアドバイス、徹底した手洗い、うがいと園内の消毒を定期的に行う。
- ・健診後の内科相談も直接、医師からのアドバイスがあり、家庭への周知がしやすくわかりやすい。
 - ・薬剤師の講習は実施出来ず、歯科講習、元救急救命士による救急処置講座を開催しました。
 - ・検診、体重測定等の情報は共有出来たが、体重減には至らなかった。健診結果を基に通院の足掛かりには繋がりました。家庭との連携で食事の改善を望みたい。
 - ・PT指導の基、日課にストレッチを取り入れ行ったが、全体的な運動プログラムが実施出来なかった。
 - ・徹底した手洗い、うがい又、毎日の消毒、空気清浄器等を用いる事で大きな感染症は発症しませんでした。

嘱託医相談	内科（むらせ医院奥平医師）	5・8・11・3月
	理学療法（PT）	5・7・9・11・1・3月
健康診断	あきつの園（白十字病院健診車）	7/4・11
子宮がん検診	白十字病院	5/9・23
内科検診（検診結果）	あきつの園（白十字病院）	8/1
歯科検診	あきつの園（折笠歯科医他）	1/25
インフルエンザ予防接種	あきつの園（むらせ医院奥平 Dr）	11/16（相談日に実施）
体重測定、体脂肪測定	あきつの園	毎月第3水曜日
リラクゼーション	西洋館秋津店	毎月最終水曜日

(3) 家庭・地域生活

- ①地域生活を円滑に過ごす為に、社会資源を十分活用し、情報提供を行い又、ヘルパーの活用、短期入所の利用を進めることで、自立に向けた支援をして、施設に通い続けていけるようにする。
 - ②社会生活を円滑に営むためのスキルの獲得や知識・情報提供をし、興味関心事を増やし、自分の生活に取り込めていけるような工夫を行い生活に取り入れる。
- ・福祉サービスの情報を提供すると共に、関係者会議、ヘルパー利用、短期入所等を進めることで、施設に通えることが出来ました。個々の個別訪問も実施しました。
保護者の年齢等を考えると、グループホームの利用で地域生活を続けることが望ましい。
 - ・セミナー等で普段の生活ではできないような体験が出来ました。今後、内容を変えながら日々の生活に取り込めように進めます。
 - ・実際に近隣のお店を活用して、現実的な取り組みを実施していきたいです。

〈買い物・他 サービス実績〉

日時	参加人数	実施場所
5/26	15名	しまむら秋津店・ユニクロ東久留米クルネ店
9/28	13名	しまむら秋津店・ユニクロ東久留米クルネ店
3/1	12名	しまむら秋津店・イトーヨーカ堂東村山店

(4) 給食

- ①「楽しく食べる」を基本とし、カセットコンロやホットプレートを用いたメニューや選択メニューを実施する。
- ②利用者の健康状態に基づき、可能な限り個別の希望に応じ、献立、食事時間など家庭、医療機関との連携を図る。
 - ・福祉センター移動後もスムーズに食事提供が出来ました。
 - ・カセットコンロやホットプレートを用いた個別の昼食が実施出来ませんでした。
 - ・業者との定期的な会議を実施し、個別の要望を出来るだけ取り入れながら、可能な限り答えています。
 - ・バランスのとれた食事、個別のアレルギー等の禁食対応も配慮して提供しました。

③ 栄養基準量 (荷重平均値)

	熱量	蛋白質	炭水化物	脂肪	カルシウム	ビタミンmg		
						B1	B2	C
計画	804kcal	29.0g	100g	23.8g	258mg	0.47mg	0.53mg	38.0mg
実績	669kcal	25.0g	98g	18.1g	115mg	0.40mg	0.30mg	36.3mg

(5) 自治会活動

- ①話す (意思を伝える)・聞く (受け入れる)・考える (決める、方向性を出す) が利用者自身で行えるよう必要最小限のアドバイスを行い、主体的な活動となるよう支援する。
- ②毎月開催とし、テーマによって、全体会、グループ別と手段を分けて実施する。
- ③「楽しみ・生きがい・実現する」

仲間、職員、地域、社会とのつながりを感じ、生きる喜び、働く楽しみを見いだす。
自分がどのような人生を送りたいか考え、形にしていく。

 - ・月に1回の自治会は出来ませんでした。朝礼等で、個別の意見を聞き入れる機会を設けました。
 - ・パート就労者の懇談会は他の業種の話が聞け、好評でした。法人全体での話し合いを設けていきたい。

〈実施状況〉

実施日	形態	テーマ
4/20	対象者のみ	パート懇談会
4/21	全体会	グループ外出意見集約
6/27	対象者のみ	パート懇談会
10/31	全体会	運動会について
11/20	全体会	係活動について・クリスマス会について

12/13	全体会	事業所移転後に利用者同士で仲良くできる事
1/20	全体会	福祉センターでの注意点
1/24	対象者のみ	パート懇談会

(6) 行事

① クラブ活動

DVD鑑賞	あきつの園 食堂・福祉センター2F・所沢レッツシネパーク	10回
音楽	カラオケファンタジー 新秋津駅前店	10回
スポーツ	ラウンドワン朝霞店・久米川ボウル・航空公園	10回
外出	越谷レイクタウン・昭和公園・多摩六都科学館・他	10回
お風呂	お風呂の王様・テルメ小川・湯楽の里・埼玉スポーツセンター	10回

①半年に1回、希望種目の変更をする。

②希望する方に、合唱、手芸、美術などを年数回程度提供していく。

③日常家庭では困難なことを施設で実現し、生活に活かせるようにする。

・各担当者が、工夫を凝らし、個別のニーズに合わせて実施出来ました。

・施設行事での発表する機会も出来ました。

② 年間行事

日付	内容	場所	目的	人数
4/3	入所式・歓迎会	あきつの園	入所利用者、職員の紹介	51名
6/8~6/9	宿泊旅行	ディズニーランド方面	歴史文化にふれ、非日常の場面を楽しむ	18名
6/21~23	宿泊旅行	群馬・長野・山梨方面	歴史文化にふれ、非日常の場面を楽しむ	31名
8/9	暑気払い	あきつの園	利用者・保護者・職員の親睦を深め四季を楽しむ	79名
10/28	あきつ祭	あきつの園	地域交流及び、保護者との交流会	90名
11/3	大運動会	八坂小学校	法人全体行事、学齢部、関係機関、他事業所、保護者との交流及び、運動	75名
12/25	クリスマス会	あきつの園	日頃の労を労い、楽しむ	54名
1/14	成人を祝う会	中央公民館	法人全体行事、人生の節目として成人を祝う及び、勤続を祝う	52名
1/25	新年会	あきつの園	一年の始まりを祝う、新年の挨拶、抱負、書初め、絵馬作成	56名
3/23	バスハイク	神奈川県箱根	一年を振り返る	66名

③グループ別外出

月 日	場所	参加人数
8月24日	ウルトラマンフェスティバル	7名
9月14日	原宿散策	8名
9月29日	秋葉原散策	6名

10月13日	秩父湯元 武甲温泉	21名
1月31日	動物カフェ	8名

④特別活動

実施日	項目	実施場所
8/2・23	アイシングクッキー	あきつの園食堂
11/22	臨床美術（かぼちゃの置物）	あきつの園食堂

7. 防災訓練

①災害時の利用者の安全を図るため、防災計画に基づき、月1回の防災訓練を行う。

②地元自治会と協力し、非常時の対応に備える。

③救急救命士による講習会

避難誘導訓練	あきつの園	毎年実施 10/25-自衛消防訓練効果確認
消防用設備点検	(株)千代田防災	2回(6・12月)

訓練実施日

4/26 5/30 6/30 7/31 7/6 8/30 9/29

10/26 1/6 3/12

- ・福祉センターとの合同、消防署立ち合いの訓練、自衛消防訓練効果確認を実施しました。
- ・簡単な非常食体験も実施しました。
- ・水・非常食の入れ替えを進め、非常時の対応に備えました。
- ・7/6東村山警察の講話

8. 地域との交流

①地域の方との挨拶や・古紙回収活動など積極的に行い、日常的な関係を充実させ、利用者の地域生活の円滑化を図る。

②近隣の清掃作業「私達が暮らす街を綺麗にし、地域密着型のあきつの園」を目指す。

③行事や講座を通じ、地域の方、商店、近隣小中学校などと交流を図り、施設の必要性、障害理解を深めていく。

④ホームページ・フェイスブック、を活用し、事業所の事だけではなく利用者についても可能な限り取り上げ、理解に結び付けていく。また、既存の園便りを地域住民、商店などに配布していく。

⑤地域の方々等に園内備品の貸し出し、地域活動のお手伝い、施設内の場を提供し、文化活動やサークル活動を園内活動に取り入れ、交流を深め、より良い相互扶助の関係を築く。

- ・地域清掃、資源回収を行いながら、近隣との関わりを大切にしました。
- ・HP, SNS等を活用し、定期的に施設の情報発信をする事で少しずつ理解してもらいました。
- ・日常的な会話、交流を大切に、市内イベントの運営、設置から参加することで地域の方々の理解が構築出来ました。
- ・施設開放行事、あきつの園祭りを実施し、地域の方々や団体に参加をしてもらいました。
- ・地元自治会主催行事 ふるさとカーニバル(5/28)
秋津福祉バザー(11/26)

9. 実習生の受け入れ

- ①地域の支援学校等より積極的に実習を受け入れ、将来、就労の場を提供する。
- ②在宅者等にも働きかけ、社会生活を送るための動機付けの機会とする。
- ③大学、養成機関等の実習を受け入れ、福祉職員養成の一端を担う。
- ④ボランティアの受け入れ、民生委員、福祉協力委員、学生の方々の協力を頂き、施設見学を実施する。
 - ・定期的な利用者・職員実習生受け入れを行い、ボランティアも週に1回参加して、又、小中学校の体験学習の受け入れ、学校への職員派遣を行い、障害理解に繋がりました。
 - ・施設行事で、民生委員、福祉協力委員等の協力も得られ、町内のイベントに積極的に参加しました。

対 象	実 習 内 容	期 間	人 数
支 援 学 校 生 徒	施 設 の 日 中 活 動 体 験	19日	2名
大 学 生	介 護 体 験	5日×6回	6名
専 門 学 校	保 育 実 習	4/17～2/28	8名
中 学 生 (第 二 中 学)	職 場 体 験	2日	2名
中 学 生 (第 五 中 学)	職 場 体 験	2日	2名
小 学 生 (秋 津 東 小 学 校 5 年 生)	体 験 学 習	2日	61名
東村山第6中学校(職員派遣)	地域に学ぶ会	1日	職員2名

10. 保護者会、親の会との連携

(1) 保護者会・親の会

- ①支援の充実を図るため、家族、親の会の方との情報交換を密に行う。
- ②園の活動への理解を深めるため、月1回の保護者会を行う。
- ③講座などを組み入れ保護者の方への情報提供や気分転換の場を提供する。
- ④家族で参加できる行事を行い、交流の場とする。
- ⑤あきつの園便りを月1回配布し、園の活動状況を把握していただく。
 - ・年12回、家庭との情報交換を密に行いました。
 - ・欠席の続く利用者の個別訪問も実施し、施設に通えるようアドバイス、関係機関との調整を行いました。
 - ・行事担当者ごとに報告を行い、園の理解に努めましたが、担当者との個別の話し合いが出来ず、次年度は再開したいです。

11. 職員研修

- ①一社会人としての知識・情報を得るため、他業種の研修や見学、交流などを行う。
- ②積極的に自己啓発し、支援に活かす。
- ③研修予定
 - ・法人内研修部会の定期的な開催を実施しました。
 - ・関係機関・民間企業主催の研修会へは、必要に応じて、担当ごとに参加し、報告会をしました。

・施設内研修報告会をその都度実施しました。

研修内容

研修名	実施日	主催	場所	参加者
日中活動サービス事業所職員研修	6/16	東京都立多摩総合精神保健・研修	多摩総合精神保健福祉センター	内田
自閉症スペクトラム障害・行動障害の理解と支援	6/1	東京都社会福祉協議会	研究者英語センター大会議室	黒須
改正個人情報保護法と業務対応のポイント	6/30	社会福祉法人東京都社会福祉協議会	飯田橋セントラルプラザ会議室	徳田
社会福祉法人の地域公益活動に関する広報・情報発信研修会	7/19	東京都社会福祉協議会東京都地域公益活動推進協議会	飯田橋セントラルプラザ会議室	徳田
社会福祉施設・病院等防火安全対策連絡会	6/6	東京消防庁	社福法人東京都同胞援護会特別養護老人ホームひかり苑	小林
平成29年度就労支援セミナー	6/27	東京労働局・都内ハローワーク	新宿労働総合庁舎内	小嶋
KURUMIRU出品事業所業務説明会	7/18 7/20	KURUMIRU運営事務局	東京都社会福祉保健医療研修センター	徳田
初任者研修	8/1・2	社会福祉法人東京都社会福祉協議会東京都福祉人材センター	東京都社会福祉保健医療研修センター	内田
労働基準法等に関する基礎研修会	10/25	社会福祉法人東京都社会福祉協議会	国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟	徳田
職場適応援助者養成研修(本部研修)	10/17 ~20	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	サンポート高松会議室	小嶋
職場適応援助者養成研修(地域研修)	11/6 ~10	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	東京都障害者職業センター会議室	小嶋
第3回福祉新聞フォーラム 社会福祉充実計画の実務	9/28	福祉新聞社	東京ビックサイト	徳田
強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	11/9 11/13	公益財団法人東京都福祉保健財団	多摩永山情報教育センター講堂棟	小林
個別支援計画づくりを再考する	1/29	東京都障害者通所活動施設職員研修会	国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟	小林
福祉事業者における権利擁護・苦情対応研修	2/16	社会福祉法人東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉保健医療研修センター	黒須

食品の表示講習会	2 / 22	多摩小平保健所	多摩小平保健所	徳田
指定定着支援事業指定事務説明会	3 / 8	東京都福祉保健局障害者施策推進部	東京都社会福祉保健医療研修センター	徳田
障害者総合支援法関係事業者説明会(報酬改定等)	3 / 28	東京都福祉保健局障害者施策推進部	東京都社会福祉保健医療研修センター	徳田

12. 会議

種 目	回 数	内 容
職員会議	1回/月	施設内活動全般 利用者状況・作業・行事等・事業計画全般
評価会議	1回/月	利用者の生産性・工賃等の見直し 個別支援計画について 別途年度末アセスメントのまとめ
生産活動会議	1回/月	健康・衛生・地域・家庭生活・就労等
ケース会議	1回/月	利用者一人一人の個別の会議・月に3名 現状把握・問題提起・保護者の意向等
厨房会議	1回/月	なごみの里・東京天竜との合同会議 利用者の嗜好や食事のあり方等全般
研修報告会	随 時	個別参加の研修報告 個々の研修報告、施設・利用者へ反映

13. 苦情解決、個人情報保護、権利擁護、セクシャルハラスメント防止

・それぞれに規定を置き、利用者の権利を守り、満足の上昇を図る。

(1) 苦情解決

①法人の「利用者からの苦情解決実施要綱」に基づき、利用者の満足感の上昇を図り、適切な対応且つ、真摯に受け止め、密室化せず、円滑・円満な解決策を見だし、再発防止に努める。

(2) 個人情報保護

①法人の「個人情報保護規定」に基づき、利用者から調査を行い、誓約書を頂き、個人情報に関する事は慎重に取り扱い、個人の権利利益を保護し、データの管理を適切且つ安全に行う。

(3) 権利擁護

①利用者の人権を守り、法人内研修部会も通し、自主性・主体性を尊重した支援を行う。

(4) セクシャルハラスメント防止

①施設職員を男女1名ずつ配置し、防止・対応に当たる。

- ・苦情・・・0件
- ・車両事故・・・0件
- ・事故・怪我・・・1件

(利用者・・室外作業中に、転倒・打撲し職員と共に通院。家庭に状況説明し謝罪。後に見舞金支払う。)

- ・利用者、保護者との日々の関係性を大切に、大きな苦情の前に、相談で解決に至るようにしました。その都度、職員間で周知しました。

苦情解決

	氏名	連絡先
責任者	徳田文雄施設長	042-392-4800
担当者	黒須彩子主任支援員	042-392-4800
第三者委員	江幡房枝(民生委員)	042-392-4800

セクシャルハラスメント

	氏名	連絡先
責任者	徳田文雄施設長	042-392-4800
担当者(男性)	小林祐貴支援員	042-392-4800
担当者(女性)	井上祥奈支援員	042-392-4800

虐待防止

	氏名	連絡先
責任者	黒須彩子主任支援員	042-392-4800
担当者	小嶋啓介支援員	042-392-4800

14. 人事考課

目標管理	初回面接	4・5月
	中間面接	9・10月
	期末面接	3・4月
振り返りシート	期末面接	3・4月